



平成 30 年 6 月 22 日

各 位

上場会社名 日 特 建 設 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 永 井 典 久
コード番号 1 9 2 9 (東証第 1 部)
問 合 せ 先 常務執行役員経営戦略本部副本部長
川口 利一
(電話番号) 0 3 - 5 6 4 5 - 5 0 8 0

取締役会の実効性に関する分析・評価結果の概要について

当社は、取締役会の機能の向上と強化を図りつつ、企業価値を向上させることを目的とし、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を公表いたします。

記

1. 分析・評価の方法

当社は、在任するすべての取締役 10 名、監査役 3 名に対し、評価の趣旨を説明の上、「取締役会の構成・運営」「取締役・監査役に対する支援体制」「トレーニング」「株主との対話」「自身の取組み」「総括」についてアンケートを実施いたしました。回答方法は外部機関に直接回答することで匿名性を確保し、全員からの回答により外部機関の報告と意見を踏まえたうえで、平成 30 年 3 月 30 日の定例取締役会で分析・議論・評価をいたしました。

2. 分析および評価結果の概要

アンケートの結果につきましては、肯定的な評価が得られており、取締役会の実効性については確保されていると評価いたしました。昨年度に独立社外取締役を 1 名増員し 2 名とし、社外役員の意見交換会の定期的な実施、e-ラーニングによる会社法等の法律知識の研修を実施いたしました。

今後の課題として「報酬体系・報酬制度の在り方と適切な監督」「最高責任者の後継者育成プロセスの適切な監督」「取締役会資料の早期配布」「投資家との対話状況の取締役会へのフィードバック」「会社経営・法律知識等に関する習得機会の確保」が上げられ、検討すべき事項が明らかになりました。

3. 今後の対応

今回の実効性に関する評価結果を受け「取締役会資料の早期配布」についてはすでに実施しており、その他の課題は、外部環境の変化やステークホルダーからの要望も踏まえて今後検討し、より実効的な取締役会の実現に向けてより良い改善を図ってまいります。

以 上